

広報 ななみおくに

発行 南小国町役場 TEL 2-1111 印刷 穴井印刷 TEL 6-3118

町の人口

10月末現在

総人口 5,605 人

男 2,650 人

女 2,955 人

世帯数 1,377

No. 193



12

月号 / 54

自然休養村管理センター完成予想図

休日在宅医

月 日	医 院 名	電話番号
12月 2 日	(宮原)上野外科医院	⑥ - 2033
9 日	(杖立)上野医院	⑧ - 0407
16日	室原医院	② - 0675
23日	武石医院	⑥ - 2463
30日	蓮田医院	② - 0125

一、工事名

南小国町自然休養
村管理センター新
築工事

一、場 所

役場隣旧森林組合
木材置場及び駐車
場跡地

一、事業費

一六六〇〇千円

一、施工者

嵯岩永組 岩永研一

一、工事期間

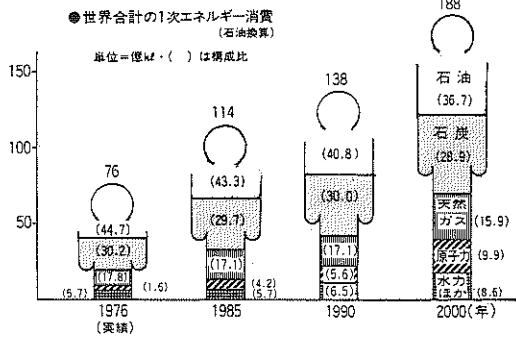
昭和五十四年十
一月～五十五年
三月

一、センターの建築面積

一一〇〇㎡

一、センターの目的

この施設は観光農林業の振
興のため自然休養村総合案
内、資料展示即売、農林業
経営各種団体の技術の研修
及情報連絡、その他各種集
会、農村模範、結婚式場と
して利用する。



期待がもてるか地熱開発

豊肥地区 地熱開発推進大会開かる

豊肥地区地熱開発推進大会が開かる。阿蘇郡南小国町、小国町、大分県九重町、久住町で組織している豊肥地区地熱開発促進協議会(会長南小国町長 藤堂真人)主催で十一月二十一日午後二時から九重町筋湯温泉宝珠ハイッホテルで地熱開発推進大会が開催された。

国は大規模深部地熱発電所環境保全実証調査地区として豊肥地区を指定し、昭和五十三年度より五ヶ年計画で地質構造調査等種々の調査事業を行っており、この大会を通じて国や県に対し、当該地区における地熱開発をより強力に促進するよう要望すると共に、南小国小国、九重、久住の四町における地元住民の理解と認識を深め、協力と受入態勢を確立することを目的に開かれたものであります。

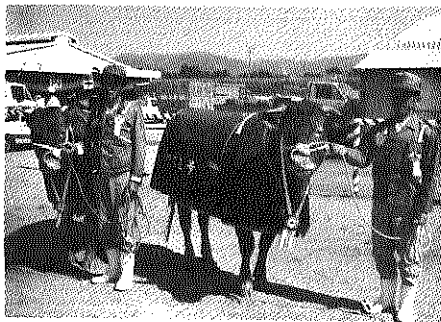
大会には、通産省資源エネルギー庁公益事業部火力課長をはじめ沢田熊本県知事、平松大分県知事福岡通産局その他熊本、大分両県当局者を来賓として迎え、四ヶ町長、町議会議員等関係者百六十人程が出席しました。

藤堂南小国町長の「関係地区の各町でも地熱開発特別委員会を設置し積極的に取りくむと同時に当該地域の産業、経済、観光の振興と発展を期待し受け入れ態勢を進めており、地熱資源を発電部門に限らず、多目的利用を目指して早急に対応策を講じて欲しい」との挨拶があったほか、通産省火力課長、熊本、大分両県知事の祝辞を受けました。そのあと火力課長による豊肥地区における地熱開発の進め方について講演があり、最後に「国、県関係機関に於ての強力なる事業推進により地熱開発の促進を図るよう要望し、地元住民のなお一層の理解と認識を深め、全面的な協力と受入態勢を確立する」との大会宣言を行い盛会裏に

終了いたしました。

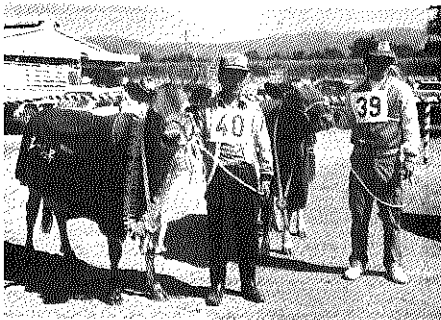
我国におけるエネルギー情勢は益々厳しくなる今日、従来の浅部地熱開発に加え、深部地熱開発に大いなる期待をもち、住民各位のなお一層の認識と理解と協力をお願い致します。

この催しは、県下の畜産関係者が4年に一度集まり、家畜の改良増殖畜産経営の安定を図るとともに、畜産意欲の向上を図り、畜産振興に資する目的で開催したものであります。



肉用牛の部 佐藤・城塚

熊本県第2回 畜産祭り開く



乳用牛の部 北里・穴井

第二回畜産祭りが、十月十日、十月十三日まで、阿蘇畜産農協会場に盛大に開催されました。



肉用種牛
優秀賞 吉原 佐藤 工
優良賞 湯田 城塚初男
乳用種牛
名誉賞 北里敏明
優秀賞 穴井則之

尚期間中農繁期のお忙しい中に多勢の人々の、見学と激励ありがとうございました。



県下一円から、厳選された

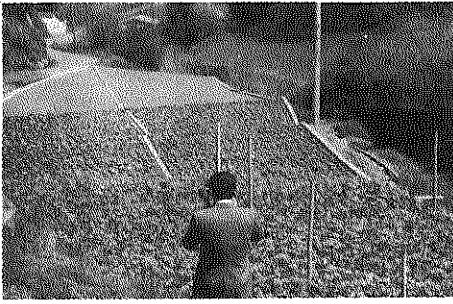
1. 肉用種牛 73頭
2. 乳用種牛 40頭
3. 種豚 45頭
4. 肉牛 110頭
5. 肉豚 45頭
6. 鶏卵 42点
7. 飼料作物 23点

以上7部門に優秀な家畜が出品され、当町より、次の4名の方が出品され以上の通り入賞されました。

熊本県特殊農産物 新産地開発事業を見て

新産地(立岩) ワサビ園造成を見て

ワサビは我國原産のアブラナ科に属する多年性草本植物で、北海道から九州に至る全国各地で栽培され、高級香辛料として賞用されている。栽培の中心地は静岡、島根、長野の各県で、本町では昭和53年度特殊農産物新産地開発事業で導入し、更に自然休養村整備事業で立岩地内に約7アール、今年度約20アールの園地を造成し、今冬の植栽に備えている。このワサビは需要を満たすだけの生産がない現況で、市場価格も高いところから、今後の振興が望まれる。



ワサビ園開設さる(立岩)

この事業は当初施政方針で述べられたように、昭和五十三年度より取り組んでいるものです。この管理センターは、自然休養村事業の一環として農村の産業経済の基盤をなすもので、去る十一月十八日に起工式を迎え名実ともに、その完成を待つばかりとなりました。この目的は各種産業の技術講習会、料理講習会等で、新生活運動とからみあわせた結婚式、老人の方々青年の皆さんの交流研修の場として、各種団体の活動の場として、広く町民の皆さんのお役に立つことを、願うものでありその成果が期待されるものであります。

自然休養村管理 センター着工さる



薬草オーレン株分け

薬用オーレン栽培の 特性と今後の問題点

オーレンはキンポウゲ科の常緑多年草で全国各地の山地に自生し、葉の形状によりセリバ、キクバ、コセリバの三型態に大別される。薬用とされるのは根茎でありその主成分はベルベリンで苦味が強く健胃剤となり、その他種々の漢方薬として用いられる。本町では昭和51年度より栽培に着手し、今年から本格的に林間地として遠見塚(50アール)畑地として臨戸(10アール)の2ヶ所を林研クラブ内の研究部会が中心となり取り



畑地用オーレン造成(臨戸)

組んでいる。
今後は漢方薬として幅広い用途を生かす為、栽培技術の管理と、集出荷体系の確立を図ることが急務である。
尚本年度の種苗の確保にあたっては五月中旬にオーレンの種子を、橋本俊平氏(年手)、河津計助氏(湯田)の二二人より提供をお願い又県の特産課からも畑地用種子をご援助願うことが出来ました。

一方山出し用苗として、今度、橋本俊平氏より先代の橋本武次郎氏、五郎氏と永年に亘って繁植に務められた、貴重な種苗を我々研究会のために提供くださった事をこの紙面を占めりして厚くお礼申し上げます。

冬の道路の安全走行

冬の道路、とくに雪道や凍った道路での急ブレーキ、急ハンドルスピードの出しすぎは危険の上にあります。

一、二月はウインタースポーツの季節でもあり、マイカーなどで出かける人も多くなりますが、雪道や凍結路での運転を誤ると思いがけぬ事故を引き起こします。冬の道路の運転は十分気をつけましょう。

●スノータイヤ、チェーンなどを早めに用意しよう。

南小国町建物共済 についてお願い

年末を迎え、皆様毎日の仕事があたたかくなり火の取扱いも多くなりがちだろうと思われまふ。ここで一番心配されるのが火災です。火災はいっ起きると、又予測することもできませんが年末にかけてからの事故は非常に多く、一件の家を瞬時に灰にしてしまします。

先月阿蘇でも大火災があり、又当町でも本年2件の火災事故がありました。当町の2件は全焼でしたが建物共済に加入されていたため、早速共済金額全額支払を致しました。このように建物共済に加入されていれば、もし事故があった時、財産の一部を失うかもしれないけれど、新築等のたしになるのではないのでしょうか。現在、25名の建物共済推進員が農家の留守番となるため、日夜、無報酬で各農家へ建物共済推進の訪問に伺い同様に致しておりますので大変御迷惑とは存じますが皆様の御援助、御協力ほど宜敷くお願い致します。



日中友好九州

青年の船に乗って



鞭馬陽一(湯田上)

我々第六回日中友好九州青年の船、団員四百二十二名は、九月十一日に、「燃やせ情熱、限りなき未来のために」というスローガンを胸に、鹿児島港を出発した。中国での訪問先は、旅大、瀋陽、天津、北京の4ヶ所で、広大な中国大陸から見れば、ほんのわずかな訪問である。しかし、わずかながらでも我々に色々な事を教えてくれた。

まず最初に私が興味があったのは、人民公社だった。無肥料、無農薬農業で堆肥はすべて人糞だそう。農業技術の面では確かに日本に比べるとおくられている。しかし、人民公社の組織、又その上に立つ者の指導力というものは、すばらしいものがあった。まず、各

地にそれぞれの人民公社があり、その人民公社の中にいくつかの生産体がある。そしてその生産体には、育児施設、小学校、医療施設等があり、それらはすべて無料だそう。又、各人民公社の指導者は選挙で決めるそう。

次に織物工場で聞いた事だが、現在中国では人口を減らす運動をしているそう。どういう運動かというと、一家族に子供は二人までとし、もし一人しか産まなかった場合は、給料は上がり、休日もふえ、又、その子供が大学を卒業するまで学費はすべて無料だそう。しかし、三人の子供を産んだ場合はまったく逆で、給料、休日は減らされ、学費の方もすべて個人で出さなければいけない。この事については非常におどろかされた。

次に、今度の中国訪問で一番思い出深かったのは、旅大の大連港で行われた船上交換会である。船上に約百名の中国青年を招待し二十班に別れ一班に中国青年が三、四名の割合で意見交換を行なった。それで、私の班の私の隣に座った中国青年が人民公社の人だった。

た。そこで私はその青年に、「私も農業をやっているが、どうしても農村生活より、都会の生活にこれが持たず、あなた達はどう思いますか。」という質問をした。そしたら「今は確かに中国でも人民公社に比べ都会の生活の方が進んでいる。しかし私はどんなにつらくても、国家の方針どおり国のために一生懸命頑張っている。」と、目を輝かせて答えた。そしてその後すぐに私に対して、通訳を

通さず直接中国語で必死に話しかけてきた。私は何と云っているのかまったくわからないので、ただ茫然としていた。しかし、今思い出してみると、あの時中国青年が何を言おうとしたのか、かすかにわかるような気がする。そして最後に「また今度必ず中国に来てください。」と言いつつ、固い握手を交した。非常に私にとって、感動的な体験だった。

まだ他に中国だけでなく、九州八県の友との思い出や出来事もたくさんあるが数をあげればきりが無い。私にとって青年の船に参加した二週間は、非常に貴重な体験だった。今後、この色々な体験を充分生かし、青少年活動を始め、地域全般に貢献していきたいと思う。又、今後南小国町の若者の中から、一人でも多くこういった経験をしてほしいと思う。

簡易保険からのお知らせ

郵便局の簡易保険では十二月を「アフターサービスの月」として簡易保険加入者の皆さんに、お得な保険料の払込み方法のお知らせや保険料の払込みが月遅れとなつていく契約の保険料払込みのお勧めなどを行っています。

◎保険料の払込みは割引のある前納払込みで毎月の保険料を、前もつてまとめてお払込みいただきます(財形貯蓄保険を除く)。次のような割引を行います(ただし三か月分以上の場合に限ります)。
例：月額保険料一万円の場合
払込月数 割引額
三か月 千円(一か月分の五)
六か月 五千元(一か月分の五)
一年 一万円(一か月分)

順次、払込み年数に応じて有利な割引となっています。

保険料の前納払込みは、お得な制度ですので、利用される方にたいへん喜ばれています。

大切なお金を上手にお使いいただくためにも十二月のようにまとまったお金が入る時期に計画的に利用されることをお勧めします。◎月遅れとなっている保険料の払込みはお早めに、

保険料の払込みがないまま三か

月を経過しますと保険契約の効力はなくなり、万一のことがあっても保障を受けることができません。

大切な財産を失うことのないようにお手持ちの保険料領収帳を今一度お確かめください。

南小国郵便局

ご家庭に一つは備えたい消火器

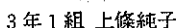
今度、全国火災予防運動が十一月二十六日～十二月二日まで実施されましたが、現代のように危険物類の一般家庭での使用目的が広くなって来ますと、万一の場合、この消火に対しても現在までのような水だけの消火では非常に危険を伴うことになっていきます。

油火災は水では消せません。電気火災は水をかけると感電する恐れがあります。

「初期消火に備えたい一本の消火器」……



南中三年一組 上條純子



それは、看護婦です。おそらく、みなさんの中にも、あの「白衣の天使」に、あこがれをいだいている人が、たくさんいることと、思います。

私の母も、「白血病」という恐ろしい病気に犯され、死んでしまいました。

母の身体は、まるで虫けらのように、病魔に犯されつくし、やせおとろえていました。私は、この時ほど、病気の恐ろしさを、強く深く感じたことは、ありませんでした。しかし、この世の中には、まだまだ、たくさん恐ろしい病気があります。また、そんな病気に、犯され、苦しみ続けた末に、死んでいく人も、一生その病気に苦しめられながら、満足な生活さえ、送ることのできない人も、いるのです。『生きたい生きたい』

と叫び続けながら、何の罪もない人達が、病氣のために、死んでいくのです。私には、そんな人達を“死”という、事実から救ってあ

げることは、できません。けれど
 も、そんな人達が、苦しみ、あえ
 ぎながら、「死」という言葉を、
 待ち受けている姿を、ただじつと
 見つめていることしか、できない
 のでしょうか。いいえ、そうでは

ありません。せめて、この人達が
「生きていてよかった」と言える
ようなことを、してあげたいので
す。生きている間だけでも、楽し
くそして、幸せであるように……。
それが、この私にできる、たった
一つのことだと、思います。

優しく、明るく、そして誰からでも、愛されるような看護婦になること。それが、私の夢、私の希望、私の未来の職業なのです。

この道は、決して楽な道ではないと、思います。時には、つまづき、誰かの力を、借りることもあるでしょう。いいえ、誰も、力を借してくれないかも知れません。ただ、この道は、私が、選んだのです。どんなに、つらくても悲しくて、負けたり、泣いたりし

ては、だめなんです。

私には、看護婦しかないので
から。でも、今のままでは、看護
婦という、〃看〃の字にさえもな
れませんが、だから、今からいろ
んな人との出逢いを、大切にし、
いろんなことを学び取り、また、
いろんなことを、勉強していきたい
と思います。

そして、病氣のために、死んでいった母のためにも、今また、病氣のために、苦しみ続けている人のためにも、早く、すばらしい看護婦に、なってみせると、この胸に誓って、

この貸付けを受けることのできる人及び貸付条件等は次のとおりとなっていますので気軽にご利用ください。

(二) 世帯更生資金（国民年金特例納付貸付資金）の貸付けを受けることができる人

国民年金の特例納付を行わないと老令年金又は通算老令年金の受給資格期間を満たすことができない人（いわゆる無年金者）であつて、低所得世帯のため特例納付保険料を納めることが困難な人。

妊産婦に粉ミルクを支給

当町では、前年度より母子保健

十グラム宛支給致します。
申請もれのないようお願いいたします。

事業の一環としまして、妊婦及び産婦の皆さんに粉ミルクを無料で支給しています。これは、妊婦や産婦の方々により栄養をとっていただき、母体の健康保持は勿論のこと、将来の南小国町をになう丈夫な赤ちゃんを産んでいただくためであります。

妊娠七ヶ月に入りましてから母子手帳と印鑑をもって住民課にて申請していただきますと、その月から産後九十日までの間、一月三

(二) 貸付け金額

特例納付保険料として実際に納付する金額の二分の一をこえない額（ただし、最高貸付限度額は、特例納付を行うもの一人当たり二十五万円。）

(三) 返濟期日

六ヶ月据置きの後、三年間で返済

(四) 利率

年
三%

(五) 申込み方法

各地区の民生委員を通じて、南小国町社会福祉協議会に申込書を提出してください。なお併入申込書には社会保険事務所長又は南小国町長が発行する「特例納付額等確認書」を添付することになっています。



南小国ハレー愛好会九州家庭婦人バレー大会優勝

南小国町バレー愛好会九州家庭婦人バレー大会において優位に立つ、去る九月二日、城北大会 会場 鹿本町において三十一チームの参加で大会の火ぶたが切れ、準優勝獲得。

◎十月十四日九州家庭婦人バレー大会郡大会八チームが一の宮町会場



優勝に輝く南小国バレー愛好会

において開催され、本町チームが優秀の美を飾る。

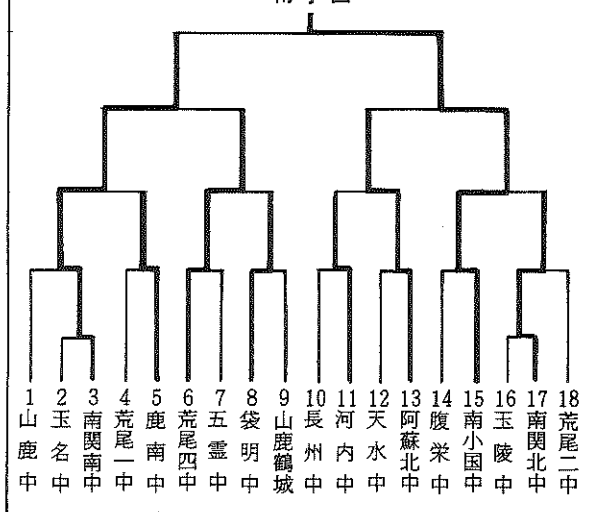
◎十月二十八日同県大会は熊本市水前寺体育館において参加二十六チームで競技は競われ、第三位と好成績をおさめた。

監督 斉藤 康之(荒倉)コーチ 村上 吉宏(古賀)

第17回関係中学校女子バスケットボール大会

昭和54年11月3日

南小国



'80年代の熊本を考える'熊本県懸賞論文募集

熊本県では、十年先を目標とした新しい県の総合計画を策定中ですが、計画策定の参考とするため論文を募集しています。80年代の熊本を目指すべき方向や個別の課題への対応策など何でも結構です。奮って御応募ください。

テーマ 「80年代の熊本を考える」

原稿 四〇〇字詰原稿用紙10枚から20枚程度。

応募条件 誰でも応募できます。

入賞作品は、熊本県で自由に利用できるものとします。

賞・優秀作品 三編以内(賞金十万円と賞状)

佳作 若干編(賞金二万円と賞状)

応募者全員に記念品贈呈

締切り 昭和55年1月31日(木)

発表 昭和55年3月ごろ

送り先 862 熊本市水前寺 6丁目18-1

熊本県企画開発部企画課

TEL 096318411591

問い合わせ 詳しくは、前記に問い合せください。

〔熊本県の課題等の例示〕

一九八〇年代の熊本の課題

地域間所得格差のは正

婦人の社会的役割の向上

健康づくりの推進

観光の振興

産業(農業、工業、商業)の振興

高齢化社会への対応

高速交通体系の整備

自然の保護、郷土文化の振興

県民福祉の充実

エネルギー対策の推進

教育県熊本の振興

九州において熊本の果たすべき役割

国際化社会への対応

郵便局から年賀状と小包について……

年末も押し寄せますと、郵便局もたいへん混み合います。

年賀状、小包などの差し出しは早目に御準備ください。

※ 小包について

小包は十二月十五日までに年末押しせしめから出されま

す、年賀状の処理とも重なって年内に配達ができなくなります。

早目にお出しください。

※ 年賀状について

年賀状は十二月二十二日までに、年賀状は十二月十五日からお受け

いたします。

十二月八日(九日)十五日(十六日)は「年賀状を書く日」にあ

ていただき、早目に差し出しの御準備をお願いします。あまり遅

くなってお出しになりますと元日の配達に間に合わなくなります。

なお住所は「大字〇〇、〇〇番地」「〇〇丁目〇〇番地〇〇号。〇〇

ビル」又は「アパート名室番地」や「〇〇方」などの肩書きまで詳

しく、郵便番号もお忘れなく、特に子供さんの場合は世帯主の肩書

きを必ず書いてください。「〇〇町」だけで小字や地番が書いてない

いと、配達できないこともありま

すので御注意ください。



郡中体連駅伝大会に優勝(南小国中)

南小国中学校Aチーム 優勝
Bチーム 24位

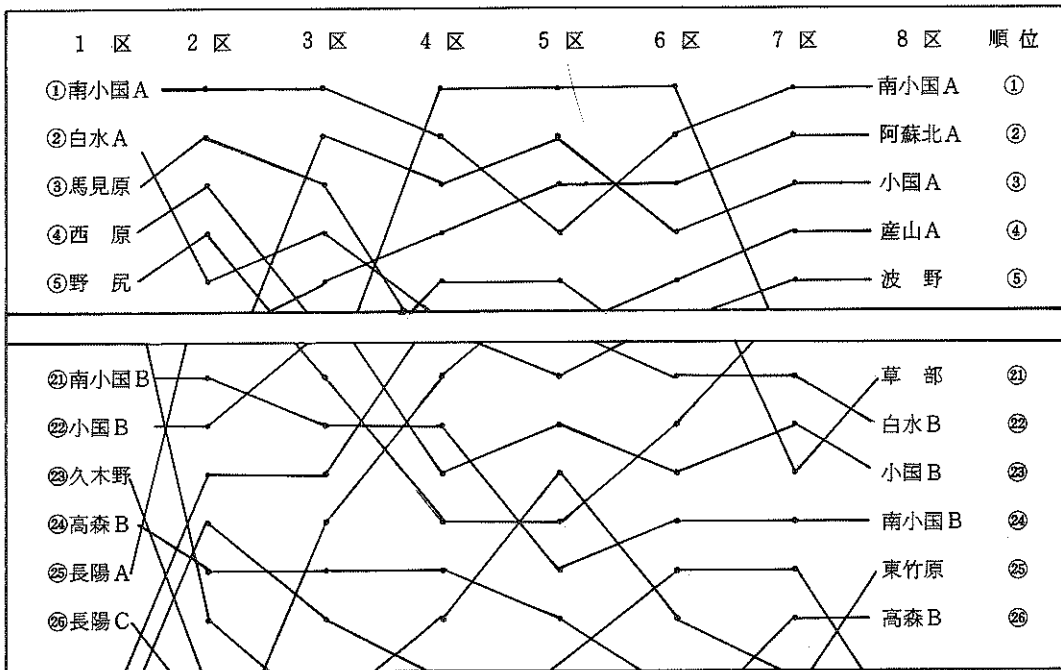
去る十一月二十二日阿蘇郡内各中学校生徒による駅伝大会はスタート高森中より阿蘇北中八区間により競われ、南小国中は予想通り三区間まで優位、一時心配されたが、一時間四十四分十六秒と云う好記録で優勝に輝いた。
大会成績は次の通り

駅伝大会に優勝する

阿蘇郡中体連(南中)

昭和54年度阿蘇郡中体連駅伝大会区間通過記録

昭和54年11月22日(木)



南小国	A	◎室原義国 13・50	河津 賢 12・22	高橋智明 11・22	井 明広 14・31	鞭馬 誠 11・22	◎佐藤和彦 12・31	高橋博之 13・19	井上一生 14・59	1	1・44・16
	B	穴井幹夫 15・20	竹部武男 12・56	井野 博 12・37	下田敏則 15・15	高橋智幸 12・43	沖島弘国 14・05	斉藤浩二 15・16	鞭馬勇治 16・23	24	1・54・35

「わが家の家計簿」体験談を募集致します。募集期間は54年12月1日～55年2月29日迄となっております。原稿は、400字詰原稿用紙5枚以内で、本文のほか、月別項目別支出一覧表を添付して下さい。原稿には、応募者の住所、氏名、職業、年齢、同一家計でくらす家族名、家計簿記帳年数及び、連絡電話番号の記載を、お願い致します。

尚、くわしいことにつきましては、役場総務課までお尋ね下さい。

「わが家の家計簿」体験談募集について!!

急告!!

ごみ焼却炉改修について

工事期間11月1日から12月25日までごみ焼却炉の改修工事を行っております。

皆様に迷惑のかからないように焼却を中止せず改修工事を行っておりますが、ごみの量が多くこの間各家庭で、できるだけ埋立て、焼却等で処分して頂くようご協力をお願いします。

第三十一回人権週間について

人権週間は「十二月四日から十日まで」です。

ご承知のとおり一九四八年（昭和二十三年）十二月十日国連において採択された世界人権宣言を記念して、我国では毎年十二月十日を「人権デー」として、この日を最終日とする一週間を「人権週間」として人権意識の高揚をはかっているものです。

は「人権の共存し互いに相手の立場を考へて豊かな人間関係を作ろう」「部落差別をなくそう」「婦人の地位を高めよう」を強調することにしております。

北里 行良（杉田）
日野 哲郎（志津）

法務省と全国人権擁護委員連合会においては毎年、その年の重要な人権問題を人権週間のテーマとしてとりあげておりますが、今年

古切手でBCG

PL教団が医療援助活動

「古切手でBCG」というスローガンで古切手を集めて、ネパールやバングラデシュなどのアジア諸国に医薬品を贈る運動を繰り広げている若者たちがいる。

このグループはPL（パーフェクトリパティ）教団熊本ブロック青年部員ら三百人。PL教団が昨年夏から始めた封筒やはがきに張られている古切手を切り取って集め、換金してアジア・アフリカ諸国の医療の遅れている地域に贈る運動の一環として活動しているもので、昨年末までで全国で二百十

手約百枚で一人分のBCGになるという。既に昨年末までに集められた古切手は、BCGやレントゲン・フィルムなどの医薬品に換えて各国に贈られている。

同教団ではこれまで行ってきた交通遺児救済募金活動とともに社

「寄附のお礼」



社会福祉協会に寄附

黒川 富士屋旅館領袖、穴井義正・フジ子さんとご夫妻からご寄附の申し込をいただきました。

ご両人は、現在旅館業並に歌謡スナック富士を経営しておられます。

昨年十二月歌謡スナック富士の開店二周年記念の一端として福祉事業にすこしでもと、この店を訪れるお客さんに寄附金の協力を呼かけました。ところが、この募金運動が功を奏し、店を訪れるお客さんが僕も私もと、この運動に協力をいただきました。「ほんとに頭の下る思いです」穴井さん夫妻は語る「最初は多少の懸念はありましたが今では、この運動をはじめてよかったと思っています。お客さんの善意の一年分を町の社会福祉協議会に送り、これからも続けます」と話されました。

およせいただいた寄附金は、地域福祉の進展のため有利になるよう利用させていただきますとともに穴井さんご夫妻をはじめ、ご寄附をいただきました皆さんに心からお礼を申し上げます。

昭和五十四年十一月

南小国町社会福祉協議会

会長 藤堂真人

戸籍明暗

生年月日	出生者	保護者	住所
10月15日	齊藤ゆかり	英治	荒倉上
10月30日	鶴馬華奈子	重隆	田尻轟
11月3日	鶴馬 文	武	湯田下
11月4日	佐藤 昭紀	忠美	吉原
11月5日	佐藤 清美	勝也	赤馬場
11月9日	加藤 慶子	義秋	志津上
死亡月日	死亡者	喪主	住所
10月25日	金丸 守	初喜	志賀頼
10月27日	大塚ハマエ	守	中杉田三
11月2日	西 ステム	徳義	下町二
11月18日	高村ヒサエ	唯夫	黒川

「寄附のお礼」

志津下、太田刃さんから先月十一月一日、満八十八歳の米寿を記念し南小国町社会福祉協議会へ多額のご寄附をいただきました。

太田さんは、永年の公職を去り十有余年なおかくしやくとして、健康をモットーに今なお山林の手入れ等を家事に余念なく時折、ゲートボールを楽しんでおられますここに太田さんの益々の御健勝をお祈し、厚くお礼を申し上げます。

